

紀の体

和歌山市管工事業協同組合



世界文化遺産登録
『紀伊山地の霊場と参詣道』

高野山 御影堂(伊都郡高野町)

URL <http://www.w-kankoji.com>
E-mail:wakayama@w-kankoji.com

高野山 ^{みまぶつ}御影堂 (伊都郡高野町)

もとは弘法大師の持仏堂であった。真如親王が描かれた「大師御影」を祀る。現在の建物は1847年の再建で、最も尊厳を尊ぶ御堂である。旧3月21日前日の御遠夜には年に一度だけ内拝ができる。

御宝号 南無大師遍照金剛

－ 目次 －

中小企業人材確保推進事業	1
役員会報告	5
組合の動き	6
青年部の動き	8
会社訪問	9
趣味のコーナー	10
編集後記	11

中小企業人材確保推進事業3年間の歩み

平成16年7月から平成19年3月までの3年間、私ども組合は組合員の皆様と共に「中小企業人材確保推進事業」に取り組んでまいりました。

中小企業人材確保推進事業とは・・・

「中小企業における労働力の確保及び良好な雇用の機会の創出のための雇用管理の改善の促進に関する法律」に基づき、都道府県知事から雇用管理の改善計画の認定を受けた事業協同組合が、構成中小企業者の人材確保や雇用管理の改善のための事業を行った場合、事業に要した費用とこの事業の運営をするために設置した人材確保推進委員の人件費の2/3を事業協同組合等の規模に応じた額で最大3年間助成する制度です。私ども組合は、独立行政法人 雇用・能力開発機構のご支援のもと、和歌山県知事の認定、和歌山労働局の指定を受け、計画の相談から事業実施後の助成金請求までご指導いただきました。

中小企業人材確保検討委員会の設置

事業を行うにあたり、中小企業人材確保検討委員会を設けました。委員会は、組合理事、組合青年部と組合職員の中から選任された検討委員と、組合事務局から選任された人材確保推進員により構成されました。

実施できる事業は年度毎に枠があり、また、助成対象事業費項目にも様々な制

限があります。検討委員会では、この助成金事業を、組合事業所全体に対していかに効果のある事業を展開するかとの観点から、具体的な事業を立案、理事会の承認を得て、事業の計画と実施を行いました。

組合の取り組む人材確保推進事業とは

業界の人材確保は、現在、管工事業の職務に携わっている従業員の職場留保と、若年労働者の管工事の業界への誘致にあります。私たちの業界の仕事は、3Kの職場といわれ新卒入職者の減少、また、他の専門工事業の中での地位の向上も大きな課題となっております。中小企業者が多い業界の中、職場環境の整備の問題や、業務のI・T化への立ち遅れで、国や地方公共団体から要請されている、建築CALS/ECへの速やかな対応等の課題があります。これらの諸問題の解決を少しでもこの事業でお手伝いすることで、業界の発展と地位の向上に寄与できればと、取り組んでまいりました。

中小企業人材確保 推進事業のご紹介

1. 情報の提供活動

業界をとりまく環境の変化がめまぐるしい現況をふまえ、事業主を始め、所属従業員の知識と意識の向上を目的に、管工事業界に関する国や地方公共団体の法

令や指針の改正等の情報、業界の流れ、業界に関連した資格取得、労働安全衛生関連、講習会開催、書籍の斡旋等、組合員各位では収集しにくい情報を、組合で発信しました。

◎情報の送信

組合員事業所に関連の情報をEメールやFAXで送信致しました。年間50回前後の情報発信になっており、発信後すぐに内容の問合せや募集内容の申込み等が多く、業界関連資格の取得や安全衛生教育の受講の促進に役立ち、所属従業員の計画的な資格取得の情報源になっています。

◎「全管連ニュース」の配布

「全管連ニュース」を、毎月組合員事業所への各戸送付をし、新しい情報やニュースをいち早くお届け致しました。

◎広報誌「紀の水」の発刊

組合で、広報誌の発刊をしました。広報誌を「紀の水」と命名し、春夏秋冬の季刊誌として年4回発刊し、今回で11号になりました。掲載記事は、管工事業界に関連した詳しい情報や解説、理事会の議事録、組合や青年部のとりくんだ行事の紹介、身近な組合員さんの事業所紹介や趣味の紹介、そして水の雑学等と構成しております。皆様に親しまれる情報誌となるように、組合員と事務局職員からなる編集委員会で、記事の取材から執筆・編集まで手がけております。

2. 管工事業界の周知活動

私たちの仕事は、生活に欠かす事の出来ない水道の配水や保全に携わっており

ます。和歌山市民の安全で快適な生活の保持に貢献している水道工事業の存在を国や地方公共団体の活動や地域行事への参加を通して周知活動をすることで、管工事業界の基盤の厚さを認識してもらい、これからの業界の人材確保の布石としました。また、管工事業界で働く私たちが、このような行事への参加を通して、管工事の仕事がライフラインにかかわり、日常生活の必要不可欠な部分を担っていることの仕事への誇りと意識を深めました。

◎水道週間啓蒙活動

厚生労働省が、国民の理解と関心を高め、公衆衛生の向上と生活環境の改善を図り水道の今後の発展に資するために、毎年6月1日から7日までを「水道週間」とし、都道府県や市町村でこの広報活動をしております。

組合青年部の協力のもと、この「水道週間」に和歌山市駅や市役所の街頭でのほりを立てて、指定工事店の周知と節水の重要性を説くチラシやティッシュ配りの活動をし、業界の周知とイメージ向上に努めました。

◎紀州ふんだら踊り参加

和歌山市民のお祭り「紀州ふんだら踊り」に、和歌山市管工事業協同組合連として組合員従業員組合職員とその家族が参加しました。

和歌山市民へ、指定工事店とその工事店で作った組合を広くアピールすることが目的で、踊る傍ら、沿道の見物の方々に、指定工事業業者の啓蒙チラシやウチワ、ティッシュの配布をしてPR活動を致しました。

◎組合のホームページ作成

管工事業界のイメージアップと業界への入職者を増やす活動として、インターネットを利用する事業として、ホームページを全面改修しました。利用対象を一般市民と組合員関連とした掲載内容で、組合員事業所毎のページ、組合員事業所からの採用関連のご案内や関係省庁、メーカー、関連資格へのリンク先等、また、今までの人材育成に力を注ぐ組合の事業活動も掲載しており、充実した内容になりました。

◎団体紹介新聞広告の掲載

地元の地方紙に、防災の日特集と環境特集企画団体紹介の広告を掲載しました。和歌山市と災害復旧協定を結び、市の防災訓練に水道工事業として組合が参加する等の活動もあり、また河川清掃への青年部の参加と、日頃から市民生活の保全に取り組んでいるので、市民に管工事業団体をアピールし、業界のイメージアップに努めました。

3. 講習会開催と参加の斡旋

私たち管工事業は、業務を行うには、様々な分野から技術、資格、知識と認識が要請されております。工事の規模により、国家資格取得者や労働安全衛生関連教育の受講者の配置が義務づけられる事や、近年の業務のI・T化への対応が要請されております。施工業者としては、工事件数や工事高の減少で、有資格者の新規雇用は困難で、現在働く従業員の人材の高度化を図ることが必須になっております。

一方、働く人が資格や技術を取得する

努力は、普段の仕事を行う時の視野の広がりになり、それが「仕事のおもしろさ」と「働きがい」に繋がります。

私たち組合では、従業員の人材の高度化による職場環境の改善への支援のために、各種講習会の開催と外部講習会への参加斡旋の助成を致しました。

講習会の開催

◎技能検定試験実技講習会の開催

管工事に不可欠な、配管技術の向上と継承を目的にした国家資格である配管技能士の実技検定試験に備えて、実際に使用材料を配布して、組合で講習会を開催しました。組合の関係者を講師にして、2年間実施で、組合員や従業員が34名受講しました。

◎I・T講習会開催

業界に要請されているCALS/ECに対応する人材の能力の向上や、職務環境の活性化のために、組合員の要望に応え、雇用・能力開発機構に依頼し、組合員向けに組まれたカリキュラム建設CADの講習会を、三回開催しました。

平日の仕事終了後や、休日も返上した7日間のオートCADの講習でしたが、多くの方が受講修了し、その後の業務に役立てております。

◎現場工事前写真撮影講習会開催

工事終了後の提出書類として重要な工事施工工程の写真があります。工事完了報告書類の成果物となりますので、従事者の工事写真の撮影技術やポイントを専門の講師に依頼し、講習を開催60名が受講しました。

◎各種セミナー講習会への参加助成

主に、雇用・能力開発機構の開催する専門講師による雇用管理や能力開発セミナーの参加斡旋と受講料助成をしました。

4. その他の事業

◎永年勤続従業員表彰

人材の職場定着の目的で、平成16年度から「永年勤続従業員表彰」の制度を設けました。同一事業所に20年以上勤続し功労があった従業員を事業主から推薦していただき、組合総会後の懇親会席上で表彰式を行う制度です。勤労者が同じ事業所で長い期間勤務している事は、その人の持っている技術や資格そしてノウハウが事業所に蓄積しているということです。入社時の「人材」は、永年の勤続で「人材」に育っています。事業主が表彰の推薦をすることは、従業員の功績をねぎらい、勤労意識の促進と職場定着に貢献できるものと思います。

◎モデル企業の見学

雇用管理の進んでいる組合員事業所を、中小企業人材確保検討委員会のメンバーが訪問し、雇用管理と人材育成について取材し、広報誌で内容を紹介しました。

◎人事マニュアル集の作成

雇用管理の促進のために、近年の法改正に則したモデル就業規則集や解説、各種届出様式集を作成しました。組合員事業所での就業規則の見直しや作成の際、人事管理等に利用する届出の際、今後の法令の改正時に、変更事項を組合から送付されたときに、利用しやすいようにバインダー版にしました。

◎調査事業の実施

中小企業人材確保推進事業を円滑に行うために、組合員事業所に依頼して雇用管理の課題や事業の定着状況、業界のイメージ調査を致しました。組合員事業所にご協力いただいたアンケートは、社会保険労務士の濱田氏に集計分析を依頼して、調査毎に冊子にして、皆様にお届け致しました。アンケートの内容は、この事業の取り組みに生かしました。

中小企業人材確保推進事業を終えて

この事業を実施した3年間、長引く不況で経営環境が厳しい中にもかかわらず、中小企業人材確保検討委員会の皆様を始め、たくさんの方々のご協力をいただきありがとうございました。事業を行った事で、組合の利用度が増して、組合と組合員事業所の距離が近くなった感があります。

組合にも組合員事業所の従業員からの、資格取得や講習会参加についてのお問い合わせも年々増えてきており、従業員の仕事への自己啓発が資格取得に繋がり、確実に人材の育成の効果が見られました。

市民行事への参加は、組合としての団体があっての出来る事です。事業は終わりましたが、これからも、組合では業界のイメージアップに取り組みたいと考えています。

どうぞ、これからも組合員の皆様方のご協力をお願い申し上げます。



役員会 報告

- 1. 開催日時 平成19年1月16日(火) 午後5時より
- 1. 開催場所 役員会議室
- 1. 役員定数 理事12名、監事2名
- 1. 出席役員 理事9名、監事2名

議事の概要は次のとおり

第1号議案 組合ホームページのリニューアルについて（中小企業人材確保推進事業）

議長の命により事務局長から、1月11日開催の人材確保検討委員会の検討結果を別紙により提案説明をし、審議の結果、原案どおり全員賛成にて可決。

第2号議案 和歌山市水道局との災害協力協定に基づく災害対策計画の作成について

議長の命により事務局長から、別紙により災害対策計画策定のための検討項目を提示。又ワーキンググループ（水道局3名、組合3名）の組合側委員について、西岡理事、石橋理事、濱本事務局長を提案。審議の結果、全員賛成にて可決。

報告議題 事務局長より以下の項目について報告があり、全員異議なく了承した。

1. 組合員の異動について

法定脱退（廃業）

上野管工設備工業

代表取締役 上野 恵生



組合の動き

安全祈願祭

傘下組合員企業の発展と安全を祈願して、安全祈願祭を刺田比古神社（岡の宮）にて取り行われました。この催しは、平成13年度より当初組合事務局のみで行っていましたが、最近では、参加希望組合員と事務局とで参加しています。

今年は理事長始め、組合員10名・事務局3名の計13名での参加となり、刺田比古神社に午前9時に集合し、組合員企業と組合の事業の繁栄と安全を願い、神主からご祈禱をしていただきました。



アンケート調査を実施 ～中小企業人材確保推進事業より～

昨年11月、組合の中小企業人材確保推進事業への取組みが3年間を経過し、事業の効果を測るために組合員事業所に「事業定着調査」を依頼しました。組合員各位にご協力いただきました回答は、中小企業診断士の濱田智司氏が集計分析し、結果を冊子にして、3月に皆様方のお手元に送付致しました。

今回で2回目の事業定着調査になり、前回の調査の比較、又、組合員事業所の

現況等が分析されており、人材の確保、育成の観点から、今後への提言等も載せております。是非、この調査の成果を皆様方の事業展開にお役立て下さい。



組合のホームページを作成 ～中小企業人材確保推進事業より～

3月、中小企業人材確保事業の支援を

受けて、組合のホームページをリニューアル

アルしました。

一般市民と組合員事業所を対象にした内容で、市民へのお役立ち情報や組合の活動実績の紹介、組合員の皆様のご協力を得て、各組合員毎に事業所の紹介ページの掲載、求人求職情報の掲載と、内容が盛りだくさんになっています。

特に、皆様方に好評の資格情報や行政をはじめ関連機関へのリンクに加え、水まわりのメーカーのホームページへのリンクも追加し、普段の業務に役立つようにしております。

組合員事業所の掲載ページの変更は、毎年6月を予定しております。事業所のPRメッセージ等の変更や、自社のホームページを開設した時のリンク先の追加は、6月中にホームページの掲載事項変更の受付案内を致します。

インターネットの普及が目覚ましい昨今、組合のホームページをお気に入りに入れて、検索等便利な道具としてお役立



て頂き、インターネットを身近にお使い下さい。組合のホームページが、組合員各位の事業のIT化への推進と業界のPRに貢献できるものと思います。

人事マニュアル集作成 ～中小企業人材確保推進事業より～

この度、人材確保推進事業の支援を受けて近年の雇用環境と人事管理に即した、「人事マニュアル集」を作成致しました。モデル就業規則とその内容を近年の法令を交えて、実践的に判りやすく解説しています。また、各種届出に必要な様式等を一冊のバインダーに納めていますので、そのままコピーしてお使いいただけます。

今般作成の「人事マニュアル集」は完成次第、組合員各位のお手元にお届け致します。また、組合員各位で就業規則の作成・改訂を計画の際は、お申し出戴きましたらモデル就業規則の原稿デー



ターをCD-ROMにて配布致します。原稿データは貴社仕様に変更できますので、是非ご活用下さい。

青年部の動き

青年部近畿交流会開催!

近畿の青年部の相互間の親睦を深めようと、去る2月10日に京都にて第1回青年部近畿交流会が開催されました。現在近畿圏には京都・兵庫・和歌山の3団体の青年部があり、和歌山からも多数交流会に参加しました。

料理店にてお酒を酌み交わしながら、

青年部らしい楽しい時間を共有できたことは大成功!・・・青年部の部会長3人が握手をしながら第2回を兵庫で開催することを約束しました。

となると・・・第3回の交流会は和歌山での開催になるかな?

みんなで楽しかった☆ボウリング大会



優勝者(石橋亜由佳さん)より一言いただきました

4年ぶりのボウリング大会に大勢の組合員さんが参加して行われました。今回のボウリング大会はファミリーの参加も多く、ターゲットは「ゲーム DS」の賞品を狙って皆さん目の色が変わり気味・・・白井青年部会長のガーター始球式で始まった大会もあっという間に終了。トップはなんとハンデはあるものの石橋工

務店さんから参加の石橋亜由佳さん(女性)でした・・・おめでとうございます!男性軍カタ無しでした。

表彰式では隠し賞品の「ゲーム Wii」も飛び出して大盛り上がり。

また来年も開催予定です!皆さんの参加をお待ちしています。

会社訪問



おじゃマンの
儲かりまっか!
大★演



東和冷機株式会社

和歌山市中島40 7-8

「こんにちは皆さん儲かりまっか！」

今回は東和冷機株式会社にお邪魔いたしました。組合の理事もされている中谷社長にお話をお聞きいたしました。

建物の2階に上がると、広い活気ある事務所で、美人の事務員さんに応接室に通していただきました。

おじゃマン：「忙しいところすみません、中谷さん、早速ですが少しお話をお願いいたします。まずは会社の年間売上は最近どうですか？」

中谷社長：「まあ、16億から18億ぐらいのところですかね。」(うらやまし…)

おじゃマン：「空調、水道の比率はどうですか？」

中谷社長：「そうですね、空調が3割、冷凍機が3割、水道が2割5分、その他メンテナンスサービスですね。」

おじゃマン：「県外の仕事も多いんでしょう？」

中谷社長：「県内が7,8割、県外が2,3割位です。」

おじゃマン：「社員は何名おられます。」

中谷社長：「事務、営業、積算で9名、現場員で11名、サービス10名ですか。」

おじゃマン：「東和冷機さんの将来の指針と展望をお願いいたします。」

中谷社長：「売上30億!です。」
「これは単に数字だけではなく、30億の仕事をするると社員の質も変わります、30億の会社の意識が変わるんです、会社は人材ですから、サービスマンも営業マンです。」



中谷晃也社長

おじゃマン：「最後に和歌山のこの業界に要望は何かありますか？」

中谷社長：「これからは我から我々です。」……

1時間程ですが中谷社長と色々なお話をさせていただきました。「我から我々」、おじゃマンもナットク……

今回も個人的に勉強になりました、中谷社長有難うございました。



職場風景

趣味のコーナー

ひちゃんの
何と! 驚きました
陸海空編



今回からは、特別取材を任命されましたコードナンバー“U”通称“ひちゃん”の「何と、驚きました。陸海空編」をお届けいたします。

最初は、地球の神秘「海」からです。

その方は、海のギャングも恐れるという岡本浩和さん(岡本工業所・和歌山市大谷)37歳です。

ひちゃん：岡本さんは魚が大好きと聞いたんですけど、どんな?

岡本氏：そうやねー、うみがめ、マンタ、うみへび、パラクーダー、サメも好きやし、かわいいのもいいなー

ひちゃん：水族館行くの好きなんですね。

岡本氏：ちゃうがな、ダイビングよ、潜るんよ、海へ

ひちゃん：潜るって、どないして?

岡本氏：水道のホース啜えて、息止めてよ

ひちゃん：?

岡本氏：わり、わり、ちゃんとタンクがついで、ウェットスーツ着てマスクにフィンつけてよ、

ひちゃん：「何と、驚きました、さすが、海の男や」

岡本氏：友達に誘われて、はまってしめて、串本に始まり沖縄、今はグアム、サイパン、パラオかな、石垣島の海底遺跡、ガラパゴスも潜ってみたいなー、ハンマーヘッドシャークが100匹以上群がっているのも見てみたいなー。

ひちゃん：潜ってて怖かったことない、行方不明とか?

岡本氏：40M近く潜るから、勝手な行動すると海流に流されたりとかはある。それに、海もマナーが大事や、人の勝手が、環境破壊につながるからね。

ひちゃん：将来の夢とか、

岡本氏：家族でパラオに住みたいな、子供



ダイビング仲間と船の上で ※左端が岡本氏

にも教えてほしいなー

ひちゃん：いいですねー 愛する奥さまとパラオの星空を眺めながら

ウラヤマシ—————

岡本氏：ちゃう、ちゃう 星空よりビール、陸に上がって飲むビールは、最高よー

ひちゃん：さすが水道屋さん「星よりビール」ですねー、私もがんばります。



編	集	後	記
---	---	---	---

去る3月25日発生し、甚大な被害をもたらした能登半島地震。政府は激甚災害法に基づき激甚災害に指定、政府全体で、被災地の復興に取り組んでいますが、石川県輪島市では、未だ地区外での避難生活を強いられたままになっておられる方も、相当数おられるとか…。一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

年末の知事選挙が、終わったと思ったら、県議会議員選挙、市議会議員選挙と続きました。当和歌山市の投票率をみてみますと、県議会議員選挙では、50.12%（前回54.43%）、市議会議員選挙では、過去最低の48.32%（前回53.43%）と、いずれも前回選挙を下回っています。政治不信、天候や有権者の選挙疲れが、原因と指摘されていますが、行財政改革、地域の活性化、災害対策、教育、福祉等、課題が山積しています。今後4年間の議

会活動を担う、諸先生方には、より一層のご奮闘を願いたいものです。

平成16年度を、初年度として「中小企業人材確保推進事業」も、平成18年度を最後に、組合員の皆様のご協力により、3年間の事業期間を終了することが出来ました。雇用能力開発機構をはじめ行政の方々、紀の州コンサルティングの濱田智司先生をはじめ諸先生方には大変お世話になりました。改めて厚くお礼申し上げます。この事業により当広報誌「紀の水」の発行のきっかけをつくってくださり、各種講習会の開催、ホームページのリニューアル、モデル就業規則、人事マニュアルの作成、配付等、数々の成果を残すことが出来ました。これら为基础として、業界ひいては組合員のため、さらに発展させていかなければなりません。

編集委員一同

■組合だより 紀の水

●発行  和歌山市管工事業協同組合

理事長 山本昌彦

●編集 編集委員会

〒640-8251 和歌山市南中間町12

TEL(073)436-6801

FAX(073)436-6804

URL <http://www.w-kankoji.com>

E-mail:wakayama@w-kankoji.com